

期間 約定日 受渡日

2026/04/17 から 2026/04/17

今日 今週 今月 今年

照会

商品	実現損益(税引前)	利益金額	損失金額
国内株式(信用) >	+3,040円	31,470円	-28,430円
合計	+3,040円	31,470円	-28,430円



後場寄りの下げのリバ狙いでエントリーした箇所は、損切した後に上げていった。でも損切をするんじゃないかとは思わない。エントリーをするのが早かっただけ、録画を何回も見直してどうすればよかったかを検証する。そして、同じことを何回もしてみる。それを繰り返すしかない。損切は良い判断だった。

キオクシアは、斜めのラインを引いてレンジ箇所のブレイク狙いを監視しているが、フジクラも斜めのラインを引いてみた。地合い・トレンドを加味したら反発ライン・ブレイク狙いとして機能しそう

下落トレンド中の大陰線は、べらぼうに大きい大陰線でなければ、ただ大陰線は買いというわけではないことが分かってきた。大陰線と下値切り下げ線が重なる位置に優位性がありそう。完全に下落トレンド形成していたら、ただの大陰線でエントリーはやめる。